



金子 裕美
〈あしかが
自民党議員会〉



動画配信中

母子生活支援施設の機能継続を！

問 令和3年3月に母子生活支援施設さわらごハイム足利の廃止方針が示されたが、DV被害の増加等を鑑みると同施設の有する機能を維持すべきではないか。

市長 同施設の機能や役割をできる限り引き継ぐため、子ども家庭総合支援拠点における相談対応や、訪問等による継続的なソーシャルワーク業務の拡充など、関係機関と連携しながらさらなる支援を継続する。また、措置費での対応を前提として既存の施設や社会資源を活用し、従来のような生活環境の提供ができないか検討していく。

◆子育てと教育

問 市長が子育て支援として掲げた高校3年生までの医療費無償化は、どのように実現するのか。

市長 子育て世代から子どもの医療費助成は助かるとの声を聴いており、市民アンケートの結果においても30代までの若い世代は子どもを産み育てる支援に関心がある。安心して子育てをする上で、地域間格差を生じさせないために必要な政策であるため、経常的な財源を確保し、バランスを図りながら実現に向けて取り組んでいく。



斎藤 昌之
〈万和クラブ〉



動画配信中

土地利用計画の早急な策定を！

問 バランスのとれた開発を行うためには、市街化調整区域の制限緩和や農振農用地の除外等の壁を突破する交渉力に加え、土地利用計画の策定が必要であると考えるところ見を聞きたい。

市長 活気にあふれるまちの将来像を実現するためには、総合的・計画的に土地の有効活用を進めていく必要があると考えている。地域の持つポテンシャルを最大限に発揮できるように、市民や市議会、関係者と議論を重ねながら、土地利用の在り方を明確にし、土地利用計画の策定を進めていく。

◆行政の継続性と転換

問 映像のまち構想は、担当課を設置し、市職員を配置してまで推進すべき事業ではないと考えるがどうか。

市長 映像のまち推進課では、撮影支援をはじめ、映画の上映イベントや映像関連産業の誘致を行ってきた。このうち、撮影支援については、今後どのような形で進めていくのか議論し、最善の方法を探っていききたい。また、映像関連産業の誘致や映像クリエイターの移住促進等については、鋭意注力していきたい。



鶴貝 大祐
〈万和クラブ〉



動画配信中

新型コロナウイルス感染症対策を問う！

問 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策と経済対策の両立が求められているが、どのように取り組むのか。

市長 早期に集団免疫を獲得できるように、集団接種に加えて個別接種や施設内接種など、様々な方法で積極的にワクチン接種に取り組んでいく。併せて、市内事業者の資金繰りを支えるため、市の融資制度の借換えや返済延長などできる限りの対応をしながら、国や県、関係機関と連携し、効果的な対策を実施したい。

◆障がい者施策

問 障がい者を取り巻く環境が社会全体を通じて変化する中、市長の政策集にもある障がい者が暮らしやすいまちづくりの実現に向けてどのように取り組むのか。

市長 市長就任後、聴覚に障がいのある方が市役所内でスムーズに手続を行えるよう、手話通訳者の設置日を拡大した。また、音声による119番通報が困難な障がいのある方が簡単に通報することができるようNet119緊急通報システムの導入に向けて取り組むなど、共生社会の実現を目指して、障がい者施策の充実に努めていきたい。